



小・中学校、こども園などの卒業(園)式がありました。今年の式は、新型コロナウイルス感染症が世界的に拡散している状況の下、国からの要請に基づき学校が臨時休校している中で行われました。



▶半田こども園の卒園式

私は、渋川中学校、橘北小学校、半田こども園に行きました。例年と違い、卒業(園)生と保護者、少人数の来賓だけの式でした。

私は、祝辞は読み上げず、「今人類は新型コロナウイルスと戦っている。必ず克服できる。皆さんもこれからさまざまな困難に立ち向かうことがあると思うけれど、止まない雨はない。必ず晴れる。絶対にあきらめずに希望を持ってほしい」と話しました。

オリンピック・パラリンピックも延期せざるを得ない中で、異例の式となりましたが、会場から出て行く子どもたちを拍手で見送りながら、この日のことをしっかりと記憶にとどめ、強く、たくましく成長してほしいと願いました。

外出自粛、イベント中止などで世の中が暗いイメージになっています。何でも手に入り、どこへでも行ける普通の生活が、いかに恵まれたことを改めて思い知らされました。連日の市対策本部会議も感染拡大防止と併せて生活経済の安定対策に局面が移りました。新型コロナウイルスとの戦いは、まだ収束の見通しが立ちません。皆で力を合わせて、この国難を乗り越えていきましょう。